

平成27年10月13日
日本生命保険相互会社

リライアンス・キャピタル・アセットマネジメント社への出資比率引き上げ 及び
「リライアンス・ニッポンライフ・アセットマネジメント」への社名変更について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、リライアンス・グループ傘下の資産運用会社リライアンス・キャピタル・アセットマネジメント社（CEO：サンディーブ・シッカ、本社：ムンバイ、以下「リライアンス・アセット」）に対して、現在35%の出資を行っておりますが、最大49%までの出資比率引き上げについて、リライアンス・アセットの親会社リライアンス・キャピタル社と本日合意しました。

当社は、リライアンス・アセットへの35%出資について昨年11月に合意した際、同社発行済株式を49%まで購入する権利を取得しました。今般、その権利行使により、リライアンス・アセットの発行済株式数の最大14%を追加取得（最大約120億ルピー、約220億円）し、出資比率を現在の35%から最大49%まで引き上げます。

2012年8月の初回出資（26%）以降、リライアンス・アセットとは、これまで人材交流を通じた両社間の相互理解の増進に加え、取締役（非常勤）および駐在員の派遣を通じたコーポレートガバナンスの強化、グループ間での日印両国相互の投資信託商品の供給等、数々の協力関係を構築してまいりました。とりわけ、当社子会社ニッセイアセットマネジメント株式会社が日本のリテール投資家向けに設定したインド債券ファンド・株式ファンドについては、現在残高が800億円を超えるまでに至っております。

今回の出資比率引き上げにともない、リライアンス・アセットは、「リライアンス・ニッポンライフ・アセットマネジメント」に社名変更いたします。当社は今後、実質的なイコールパートナーとしてこれまで以上に経営への関与を強め、両社間の取組みを一層強化していくとともに、他のパートナー企業を含めた当社グループ全体のシナジー実現も意識し、成長著しいインドを含め、当社のアセットマネジメント事業を更にグローバルに発展させてまいります。

(別紙)

< (新) リライアンス・ニッポンライフ・アセットマネジメント社の概要 >

名称	Reliance Nippon Life Asset Management Limited (予定)
設立	1995年
事業内容	資産運用事業
本社所在地	インド共和国マハラシュトラ州ムンバイ市
代表者	CEO: サンディーブ・シッカ
当社の取締役選任 ・推薦枠	現在 : 取締役 5名中2名 追加出資後 : " 6名中3名 (予定)
投資信託預り資産	1.4兆ルピー (約2.8兆円、2015年4-6月期の平均残高) ※投資信託・投資顧問の預り資産合計は2.4兆ルピー (約4.6兆円、2015年4-6月期の平均残高)
シェア	11.8% (インド投資信託業界シェア、2015年4-6月期の平均残高)
業績	総収入 : 95.5億ルピー (約184.3億円) 当期利益 : 36.2億ルピー (約69.9億円)

(上記データは2015年3月末現在、為替レート1ルピー=1.93円)

< リライアンス・キャピタル社の概要 >

名称	Reliance Capital Limited
事業内容	金融サービス会社 (上場)
本社所在地	インド共和国マハラシュトラ州ムンバイ市
代表者	会長: アニル・ディルバイ・アンバニ Executive Director 兼 Group CEO: サム・ゴッシュ
株主	Reliance Group 52.64%、その他一般株主 47.36%
主な子会社	Reliance Life Insurance Company Limited (生命保険) Reliance Nippon Life Asset Management Limited (資産運用) Reliance General Insurance Company Limited (損害保険) Reliance Securities Limited (証券) 等

※Reliance Life Insurance Company Limited 及び、Reliance Nippon Life Asset Management Limited (予定) は当社の出資先

(上記データは2015年3月末現在)

以上

H27-1159G, 広報部